

んで居る事は萬々御承知の事で待遇改善などの話も組合からの話ならば會社も快く聞いて出来ることは順次今迄も實行して來て居ります。然し物事は一時に萬事を解決することは出来るものではありません、諸君が樂に仕事が出来る様に

坑内外の設備も段々に良くし

勤績慰勞金制度でも

就業手當支給の事でも

又最近では會社の購買會を諸君のものにすることでも着々實施して居ります。現に只今も諸君の社宅を新築中でありませぬ。

諸君坑夫組合九州聯合會とか言ふものが、眞に諸君の幸福や福利の事を何で考へて呉れる因縁や親切がありませんか。良く此の道理を考へて如何に誘惑があらうと虚構の宣傳が飛ばうとそんな事

には一切耳を藉すことなく諸君自身の問題は諸君自身の組合の力に依つて解決する事に堅く御決心を願ひ度いのであります。

昭和八年十二月二日

古河 西部 鑛業所